

## II. 事業の概要等

### 1. 事業の概要

#### (1) 教育環境整備

- ①新教育棟は 2006（平成 18）年 11 月から本格的な建築が開始され、2008（平成 20）年 2 月に完成、同 3 月に竣工披露式典を挙行了。1 階は大小の学生自習室、2 階は情報教育の拠点であり共用試験 CBT 対応のコンピュータ演習室、3 階は 324 名収容の大講義室が 2 室、4 階はスモールグループディスカッション及び中規模の講義に対応できる演習室、5・6 階は実務実習事前教育用施設などが設置された。地下 1 階、地上 6 階建、約 7,000 m<sup>2</sup>からなる「11 号館（薬学臨床教育センター）」が完成した。
- ②病院・薬局実習は、有限責任中間法人薬学教育協議会病院・薬局実務実習近畿地区調整機構に参画し、実習施設の確保に努めた。
- ③2007（平成 19）年 3 月に第三者評価機関の有限責任中間法人薬剤師認定制度認証機構に薬剤師生涯研修認定制度の実施母体としての認証評価を申請していたが、2007（平成 19）年 6 月 20 日に西日本の薬系大学として初めて「生涯研修プロバイダー」として認証（G07）された。
- ④教育職員に医療薬学系教員（教授・講師）2 名と薬剤師実務家教員（教授）1 名を採用した。
- ⑤共用試験 OSCE トライアルを 4 月 28 日と 12 月 22 日に、CBT トライアルを 11 月 29 日～12 月 1 日に実施した。
- ⑥図書館システムの更新、1 号館 5 階実習室及び 4 号館 4 階（K441・442）講義室の改修を行い、講義収録システムを導入した。

#### (2) 学外連携の推進

- ①2007（平成 19）年 7 月 17 日、神戸大学において、「神戸大学と神戸薬科大学との連携に関する協定」の調印式が行われた。
- ②2008（平成 20）年 2 月 14 日、本学において、「甲南女子中学・高等学校、神戸海星女子学院中学校・高等学校、親和中学校・親和女子高等学校と連携に関する協定」の調印式が行われた。

#### (3) 薬剤師国家試験の取組強化

国家試験対策委員会（国試対策プロジェクトチーム）のもとに、薬剤師国家試験の成績向上を目指した結果、第 93 回薬剤師国家試験では、269 名の新卒者が受験し、263 名が合格した。合格率は 97.77%の全国第 2 位の好成績を修めた。

#### (4) 学生サービスの向上

2 号館西側駐輪場の整備、3 号館学生ロッカーの補充、5 号館 3 階テラスの生協ショップの開設など、学生が利用する校内施設の整備を行った。また、女子寮の各部屋に無線 LAN を敷設し、インターネット利用の利便性を図った。

#### (5) 研究環境整備及び重点研究の推進

大学院薬学研究科ハイテク・リサーチ・センターにおける継続事業（平成 16 年度～20 年度）として、「生物有機化学的アプローチによる天然資源由来ガン治療薬の開発」及び「神経性疾患の病因、病態の解明および臨床診断法と治療薬の開発」の 2 つの研究開発プロジェクトを実施した。また、研究設備等充実委員会で選定した、研究機器（オールインワン蛍光顕微鏡 他）及び実習機器（フーリエ変換赤外分光光度計 他）を購入し教育研究環境を整備した。

#### (6) その他の施設・設備整備

図書館内の改装等、1 号館屋上ドラフト用排気ファンの更新、4 号館の空調・給水設備整備工事、4・5 号館渡り廊下補修工事を行った。

#### (7) 広報活動の強化

大学広報委員会のもと、学生・保護者対象の『ききょう通信』に加えて、社会一般向けの大学広報誌『大学案内』及び隔年に発行している『新聞記事にみる神戸薬科大学』を発行し、大学広報の強化を図った。

以上